

2026 年は制度改革が目白押し！

2026 年は、制度改革等により、企業や家計（国民）に新たな負担が課される年となりそうです。「子ども・子育て支援金」の徴収開始、在職老齢年金制度の見直し、消費税インボイス制度における経過措置など、企業の対応が求められます。※本稿は 2025 年 11 月 1 日現在の情報を基に作成しています。

4 月からどうなる？

「子ども・子育て支援金」の徴収が始まる

会社員や自営業者を含むすべての医療保険加入者を対象に、医療保険料とあわせて新たに「子ども・子育て支援金」の徴収が始まります。（SNS 等では、「独身税」ともいわれています）

在職老齢年金制度の見直し

働き続けることを希望する高齢者の増加、また人材確保・技能継承等の観点から、在職老齢年金制度の支給停止基準額が、「51 万円」から「62 万円」に引き上げられます。

防衛特別法人税の創設

4 月 1 日以後に開始する事業年度から、課税標準法人税額に 4 %をかけて計算した金額を、「防衛特別法人税」として申告・納付することが必要になります。

住所等変更登記の義務化

不動産登記法の改正に伴い 4 月 1 日から、不動産の所有者は、住所や氏名・名称の変更日から 2 年以内の変更登記が義務付けられます。

10 月からどうなる？



消費税仕入税額控除

「80%控除」が「50%控除」へ

10 月 1 日から、インボイス制度における免税事業者等からの課税仕入税額相当額の控除割合が「50%」に引き下げられます。



ビール系飲料の酒税が統一

ビール・発泡酒・新ジャンルの酒税が「54.25 円」に統一されます。
ビールは「9.1 円」の引き下げ、発泡酒・新ジャンルは「7.26 円」の引き上げとなります。

カスハラ・就活セクハラ対策の義務化

2026 年中にカスタマーハラスメント、求職者等に対するセクシュアルハラスメントの防止対策をとることが事業者の義務とされます。

VOL 414. JANUARY. 2026

本年もよろしくお願ひいたします



創業60周年にむけて

NEXTグループ代表 一川 明弘



新年あけましておめでとうございます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

税理士法人NEXTは令和9年春に、創業してから60年を迎えます。

1967年(昭和42年)2月、安江会長が岐阜市島の県営アパートの一室で、机ひとつから開業されました。幾多の出来事を乗り越えて60年を迎えることは、至高の喜びであります。同時に後を引き継ぐ私達は、この組織が還暦を迎え新生児となる年であることを強く自覚し、記念となる60周年へ向けて準備をしていく所存です。

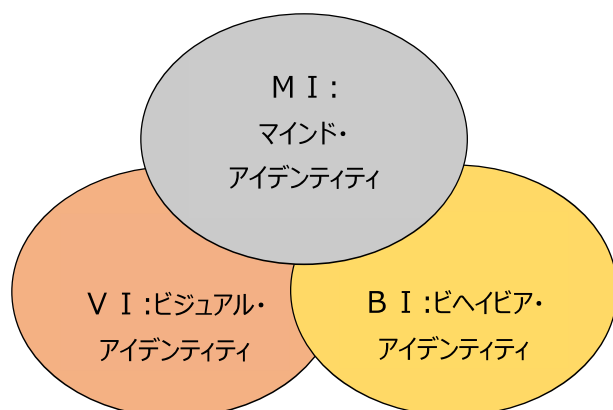
周年を迎えるにあたり、企業イメージを再定義し、CI(Corporate Identity)活動を推進していきます。

「不易流行」は松尾芭蕉の言葉ですが、変わらない本質を守りながら、時の流れに即して新たな形を生み出していくことを意味すると説かれています。「不易」は、我々のグループにおいて大切にし、継続させなければならない基本理念「自利利他」(簡単にいえば、仕事を含め人生を過ごす姿勢は“自分以外の他、社会のためにあり続けなさい”ということ)であり、これは創業時から変わっておりません。「流行」は、自ら研鑽し、素早く対応し、変化していくこと。そして、その根底には、「他利」のために変化できる能力を持ち続けなければならないという点があります。

このことは、CI活動の3要素(図1)における重要な視点でもあります。昨年、まず外見的にはグループのロゴの変更(図2参照)、社屋の外装の修繕(写真3参照)、内装の改装(写真4参照)を行い、会長室を税務・図書資料室に変更し、小会議室を整備しました。また、役職者の独立した机の廃止、脇机の廃止、仕事席の自由化も進めました。さらに内部的には、有給休暇の整備、就業時間の短縮など、さまざまな取り組みを行っています。

またCI活動は、現場においてもさまざまな変化と革新をもたらすと考えております。グループには、税務、会計、M&A、リスクなどのコンサルティング、システム、社会保険、行政書士、CPソリューション、事務員派遣など多くの組織があります。NEXTグループが目指すのは、岐阜の地域において、他よりも優れた業務を廉価に提供できる組織であり続けることです。そのためには、一定レベルの人材を確保し、社員研修・教育を主軸としなければなりません。これら全てについて、基本理念に立ち返ったとき、自ら研鑽し、能力を向上させようとする意欲が最も大切であると確信し、このCI活動をその契機と考えています。

CI(コーポレート・アイデンティティ)の3要素(図1)



MI: マインド・アイデンティティ 理念の統一
VI: ビジュアル・アイデンティティ 視覚の統一
BI: ビヘイビア・アイデンティティ 行動の統一

NEXTグループ新ロゴ
(図2)



CI 活動の行動におきましては、内部的に生成 AI を活用し、業務変革を目指します。そして、その活用により外部へ提供する成果物も、より深く掘り下げたものを提供できるようにしたいと考えています。皆様の身近でも、生成 AI を活用されているかと思いますが、職場でのパーソナルな使用は多く見られるようになってきました。現在、組織としても AI という視点で、遅まきながら取り組みを始めています。



外装(写真 3)

西暦 2000 年、今から 25 年前にソフトバンクグループの孫正義氏は、「2018 年以降、コンピュータは人間の脳を上回る」と話されていました。今や生成 AI は自ら学習し、深い層へと進んでいます。今後、とても広い範囲で使用され、ひょっとすると映画『ターミネーター』の世界が現実になるかもしれません。我われ事務系の作業はもちろん、設計、製造、医療、金融、教育など、すべてがこの 5 年で大きく変わってしまいます。ビジネスでは、ファーストムーバーが重要であるといわれますが、何番目であっても、とにかく早く動き出さなければなりません。早く動くことが全てを有利に導くとされています。「目に見えない隘路」は、既に我々の目の前にあっても簡単には分からない道であり、その道に気づくことが難しいといわれています。

NEXT グループは本年、生成 AI の利用をなんとか定着させ、次なる時代への準備を始めます。今年もよろしくお願い申し上げます。

内装(写真 4)



新年明けましておめでとうございます



社会保険労務士法人 N E X T
所長 高井 匠



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

ここ数年、私たちは「働き方改革」のもとで、労働時間の上限規制や有給休暇の取得義務化など、“働き方”の見直しに取り組んできました。そして今、その流れは「働きたい改革」へと静かに移行しつつあります。誰もが自らの強みを発揮でき、働くことに前向きになれる環境を整えていくことが、これからの企業に求められる重要な視点です。

また、企業を取り巻く環境は日々変化しており、人材の定着・採用難、社会保険制度の見直し、労務管理の複雑化など、現場ではより高度な判断が求められています。法令遵守だけでなく、組織の成長に直結する“人への投資”がますます重要になっていく年になるでしょう。加えて、職場におけるコミュニケーションの質や、従業員のエンゲージメント向上といった、“組織構造のアップデート”も企業の競争力に直結するテーマとして注目されています。

こうした状況だからこそ、私たち社会保険労務士法人 N E X T は、「現場に根差した実務支援」と「経営を支える労務パートナー」として、企業の皆様に寄り添い続けたいと考えております。制度の整備はもちろん、運用面での課題解決や仕組みづくりまで、一番身近な相談相手として全力で伴走してまいります。2026 年が皆様にとって実り多く、成長の一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

本年も何卒よろしくお願い申し上げます。



謹賀新年 本年もよろしくお願い申し上げます



株式会社 N E X T 岐阜
代表取締役 清水 義傑



旧年中は多くの皆さまからご支援とご縁をいただき、心より感謝申し上げます。

2026 年は「丙午（ひのえうま）」の年。情熱と行動力の象徴であるこの年に、私たち N E X T 岐阜は、「人と技術の力で、企業と未来をつなぐ」を合言葉に、明るい未来へ力強く歩を進めてまいります。

人材派遣では、顧問先の皆さまをはじめ、事務員専門の派遣を通じて、企業の皆さまの事業運営をしっかりと支えています。一人ひとりの働き方を大切に、「人」が持つ力を最大限に発揮できる環境づくりを目指し、企業の発展に貢献してまいります。

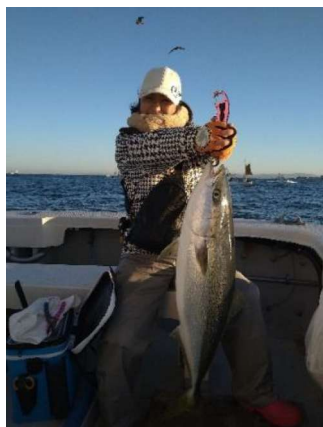
システムソリューションでは、PC/SV・クラウド・ネットワークの構築をはじめ、Web サイト制作や運用、SNS マーケティングなど幅広くサポートしています。近年は情報セキュリティの重要性が高まっており、お客様の大切な情報を守るためのコンサルティングにも注力しています。また、AI や DX の進化に伴い、業務効率化や働き方の変革が求められる時代となっています。N E X T 岐阜ではこうした技術を積極的に活用し、人の可能性を広げる新たな価値創造に挑戦してまいります。

また企業密着の不動産仲介サービスを通じて、地域と企業の安心をこれからも支えてまいります。

2026 年は、AI やデジタル技術の進化により、働き方や生活の形が大きく変化する一年となります。私たちはこの変化を前向きに捉え、「人と人」「人と技術」「企業と地域」をつなぐ架け橋であり続けたいと考えています。お客様とのつながりを大切に、共に成長し、笑顔あふれる一年にしていきたいと思います。

本年も変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

NEXT Instagram



NEXT爆釣会

NEXT グループの魚釣りサークル『NEXT 爆釣会』で師崎の松下釣船に行ってきました。

イワシの泳がせ釣りで 91cm のブリを G e t !
プライベートで行った釣りも 2025 年前半は釣果に恵まれずボウズ（一匹も釣れず）で帰ることもありましたが、後半は好調で、福井県の茱崎では 100cm・9.5kg のブリも釣り上げました。

もちろん、釣った魚は皆で美味しく頂きました。

浅野 麻衣子 撮影



せいに蟹を求めて越前へ

11 月中旬にせいに蟹を買いに越前かにまつりに行ってきました。

せいに蟹とはずわい蟹のメスのことで漁期が短く希少で、内子と外子と呼ばれる卵が濃厚な味噌とともに甲羅に詰まっているのが特徴です。

ほぐした身を内子と外子と味噌と一緒に和えて食べると絶品の美味しさでした。



藤原 素子 撮影



やっぱりこれ！無印のお正月飾り

一目惚れした無印良品の「お正月飾り」。毎年の恒例行事ですが、この金扇の輝きを見ると「ああ、お正月が来るな」と背筋が伸びます。

無印らしい潔いデザインが、我が家の玄関にぴったり。これだけで一気に福を呼び込んでくれそうな予感です。



梅村 遼 撮影

【関与先紹介】

当事務所の関与先であります、株式会社 ウラタ薬局様が 11 月 7 日の中日新聞に掲載されましたので、ご紹介させていただきます。

訪れた子どもや高齢者がタブレット端末の前でニコッと笑う。そんな光景が関市仲町のウラタ薬局仲町店で広がっている。笑顔 1 回につき 1 円を寄付する取り組みで、笑いが地域の支援の輪を広げていく。

(瀬里崎蒼馬)

店内の笑顔 地域支援に

関のウラタ薬局仲町店 1 回 1 円の寄付

薬局が導入したのは、笑顔を自動で検知するアプリ「スマイラル」。笑顔を認識すると、画面の金額が 1 円ずつ加算されていく。アプリを開発した一般社団法人「ワンスマイルファンデーション」(横浜市)によると、東海 4 県で初めて常設した。薬局の社長浦田悠宇さん(40)は「笑うことは健康にも良い。店内で待つ間に笑顔でいてもらえたらと思う」と語る。

10 月 29 日に端末を店舗に設置すると、訪れる人が笑顔を見せられるようになった。薬局に



いいネ！
岐阜

つた。恥ずかしがりながらもほほえんでくれる人、元気いっぱいに笑ってくれる人などさまざま。以前は車内で待っていた子どもが、車を降りて店内に笑いに來てくれることもあった。

店に訪れる人は 1 日 30 人ほど。1 人で何回も笑う人もおり、導入して 5 日間で金額は 800 円を超えた。浦田さんは「スタンプも出動するときにニコッとしてくれる。笑顔が増えたことで、店内に入りやすくなった」と話す。アプリに録画機能はなく、プライバシー保護に配慮している。寄付は薬局の収入の一部を充て、半年に 1 度、まとめた金額を地域の消防組合や子ども食堂などに送る予定だ。浦田さんは「寄付をどんどん広めたい。薬局に

アプリ導入スタッフも出勤時実践



笑顔を検知する端末に笑いかける浦田さん。関市仲町のウラタ薬局仲町店で

株式会社 ウラタ薬局

岐阜県関市鋳物師屋 3-2-7(本店)

電話番号：0575-24-0016

H P : <https://urata-no-genkimura.com/>

【事業内容】

- 医薬品・化粧品及び日用雑貨・食品等の販売
- 漢方相談
- 処方せん調剤
- 在宅支援サービス

【店舗一覧】

- 仲町店
岐阜県関市仲町 12-1
電話番号：0575-46-8256
 - 関山田店
岐阜県関市山田 979
電話番号：0575-46-9310
 - 新町店
岐阜県各務原市
那加前洞新町 4-179
電話番号：058-389-3336
- ※各店舗の営業時間や定休日等は H P よりご確認ください

事務所営業日

1 JANUARY 2026						
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

12/27～R8.1/5：年末年始休業
1/12：成人の日

2 FEBRUARY 2026						
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

2/11：建国記念の日
2/23：天皇誕生日
2/7.14.21.28：社労士法人休業日
【編集委員】大塚・浅野・東谷・可児・栗本・下斗米